

令和6年第9回教育委員会定例会 議事録

1. 教育長あいさつ

夏季休業が無事終わり、この間、大きな事件事故に市内小中学生が巻き込まれることがなく、良かった。校長先生をはじめ、教職員の皆さんの細かな指導支援のおかげ。さて、今夏を振り返ってみますと、高校野球では、県立大社高校がベスト8まで勝ち進んだことも大きな話題となりました。ほぼ選手全員が県内中学校の卒業生である大社高校は、生徒、保護者だけでなく、OBOGそして、観戦に来た大社高校と縁の無い方々までもが、大きな声援を送っていたと報道がありました。応援を受けて、選手たちのひたむきに懸命にプレイする姿は、感動を与えるもの。一生懸命に取り組むことは素晴らしいことで周りが応援したくなる。それらは自分の成長につながることを児童生徒たちに伝えてほしい。多くの行事がある2学期、落ち着いて学ぶに最適の季節。子どもたちが、友達や保護者、そして教職員から応援されるような学びの仕掛けをしてもらいたいと校長会で伝えた。9月の校長会では次の4点について話しました。

①不登校児童生徒について

各学校で不登校児童生徒への支援は丁寧に行っているという認識している。夏季休業を終えて、新学期が始まると子どもの意識としても登校へのプレッシャーが一層強まるはず。言うまでもなく、「学校に登校する」という結果のみを目標にするのではなく、自らの成長や進路を主体的に捉え、社会的自立をめざす取組を期待しています。関係機関と連携協働は必須であり、「どこともつながっていない」ことだけは避けなければなりません。併せて、未然防止の観点から、学校が安全・安心な居場所となり分かりやすい授業の工夫に取り組む。先般、令和5年度の不登校児童生徒に関する結果が公表されました。一人ひとりが不登校理由や背景は異なります。担任だけに任せるのではなく、教職員組織を活かして保護者や家庭と丁寧に連携して、進めていただきたい。

②学力育成について

全国学力学習状況調査結果が公表されました。自校の強み弱みをしっかりと把握し、教職員全員、保護者と共有。その改善に向けての取組内容も共有。そして実践に努めてもらいたい。授業の質の向上、家庭学習の充実、地域に関わる学習の充実の視点がある。まずは、問題を解いてもらいたい。正答率の高低というよりも、どんな力が求められているのかを共通理解をすることから始める。そして、授業がそのような力を育むことにつながっているか。その中で、ICTの活用について。毎朝、毎日スイッチオンを今一度お願いしたい。そして、知識・技能を確実に身につけ、それらを活用しながら主体的・対話的で深い学びにつながる授業改善を学校全体で組織的に取り組んでももらいたい。子どもたちのために、江津市学力育成サイクルプランの充実を図ってもらいたい。そのためには、市教委の指導主事も協力します。

③服務規律の確保について

校内での研修等を適切に実施していただいていると思う。学年学校行事の多い2学期は、不祥事も起きやすくなる。校内研修を進めていただくとともに、教職員一人ひとりのストレスやプレッシャーにも気を配っていただきたい。併せて、ハラスメント防止について、資料を基に今一度所属職員に指導していただきたい。

④8月に行われた講演会（8/2（金）人権同和教育講演会、8/9（金）働き方改革講演会、8/21（水）資質向上研修会）について

本当に内容の濃い質の高い三つの講演会だった。市教委としては、アンケートや直接聞いた感想などから、概ね良好な反応であったと受け止めている。講師の話は、よそでの話ではなく、自分ごと、自分たちごととして、考えてもらい、1つでもいいのでチャレンジしてほしいと校長先生に伝えした。いずれにしても、校長先生方が元気に笑顔でお勤めいただくことが、すべての始まりになる。くれぐれもお体には十分に気を付けていただきたい、と伝えた。

それでは、本日の定例会も慎重なる審議、また忌憚のない意見交換や質問をよろしく願います。

2. 教育長の報告 （別紙 教育長勤務報告のとおり）

3. 議事録署名議員

○教育長

本日の署名委員は、岡田委員と天倉委員をお願いします。

4. 議決事項

・議案第 23 号 江津市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の施行に関する江津市教育委員会規則の制定について

○大石課長より説明

行政手続きを情報通信技術を活用して行うことを可能とするため、市長部局が条例を改正することに伴い、教育委員会でも市長部局の条例に準じて行うことができるようにするもの

〈全委員一致で承認〉

・議案第 24 号 指定校変更（校区外就学許可）について（2 件）

＜委員からの質疑等＞

・現在江津市教委では指定校変更の許可基準を 5 項目設けているが、それに当てはまらないような微妙なケースも出てきている。今後指定校変更の理由を見直すことも検討してもいいかもしれない。

・学校のホームページ（学校要覧）などを見てこの学校に行きたい、という思いを持っている保護者がいるようだ。現在江津市教委では「学校選択制」を取り入れていないが、保護者の方が学校運営や学校方針に関心を持っていることを今後校長会などに情報提供する必要があるのでは。

① 〈全委員一致で承認〉

② 〈委員多数で承認〉

5. 報告事項

①全国学力・学習状況 江津市結果概要について

○泉指導主事より説明

R6. 4. 18（木）に小学校 6 年生・中学校 3 年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査について江津市の結果の概要を説明。

＜委員からの質疑等＞

○福田委員

市内の小学校で国語が全国平均よりかなり高い学校がある。

○泉指導主事

担任の先生が国語の専門で特に力を入れている。この学校は校内研修もいい形で行っている。自校で学力テストの採点をされ、すぐに対策をとられるようなこともされていた。

○福田委員

学力調査がすべてだとは思わないが、取り組んできたことが、結果として数字に現れると、先生方にとっても、やる気をさらにアップさせる要因にはなると思う。

○天倉委員

学力調査は、今年だけの結果を見るのではなく、経年比較していくことが必要。今までの結果と比較しながら、教頭会や校長会でも大きく取り上げてもらいたい。微増であっても、改善されている学校については、やっぱり取り組んでおられるという証拠なので、ぜひ評価してあ

げてほしい。小規模校は子供が少ない分だけ指導の徹底がしやすいが、大規模校は大変だと思う。

○岡田委員

意識調査の結果から、親との約束を守っている割合が高いにも関わらず、小中学校とも子どもたちのゲームの時間が長くて驚いた。なかなか学校としても、家に帰ってからのことについて、入りづらいとは思いますが、考えていかないといけない。

○佐々木委員

やはり教育環境が一番大事と感じている。基本的には家庭学習の在り方は大きな課題。今の子どもたちに、動画を見るなというわけにはいかないので、その辺をどう折り合いをつけていくかが大きな課題だと思う。先生方がチームになって、できれば保護者も入っての話ができれば一番よい。

○教育長

確かに保護者と連携しながら家庭生活を見直すべき。タブレットの持ち帰りが日常化しており、より良い活用ができるとよい。今後、課題を精査して、学校全体で取り組んでいく必要がある。教育委員会としても課題の解決に繋がるように助言を行っていきたい。

②江津市立小中学校における留守番電話機能の導入について

○大石課長より説明

今年度、県のモデル校として働き方改革に取り組んでいる江津中と津宮小から、留守番電話の導入について強く要望があり、江津中については2学期から、津宮小については3学期から導入することになった。令和7年度中には市内全ての小中学校に留守番（録音機能なし）を導入したいと考えている。

<委員からの質疑等>

○福田委員

2学期から学校でテトルを導入して、朝の欠席の連絡（電話）は随分減っていると聞いている。

○岡田委員

留守番電話の導入について保護者への周知はされるのか。

○大石課長

各学校で留守番電話を導入する前に教育委員会からのお願い文書を保護者に出す予定

○佐々木委員

教員は学校に遅くまで居ると思っている保護者が多いと思うので周知する必要がある。

○天倉委員

保護者向けの文書だけで理解を求めるのはなかなか難しい問題ではないかと思う。

学校によって設定時間が違うと保護者から苦情は出ないか。また保護者の方も日中働いている方が多いので、なかなか時間内に電話をかけるのは難しいと思う。

○教育長

留守番電話の導入に際しては、教育委員会からの文書と、詳しい時間や時期などが書かれた校長名での文書の2枚が保護者に渡る予定。

小学校と中学校で時間を合わせるのは難しいが、基本的には、小学校内と中学校内の差は無いと教育委員会では認識している。

来年度から導入する学校については、年度当初のPTA総会で保護者に説明してもらいたい。

また、2学期から留守番電話を導入する江津中の状況も確認しながら今後の対応を進めていきたい。

6. その他

①令和6年度島根県市町村教育委員会連合会研修会について

- ・10月7日（月） 出雲市で実施

②教育委員による小学校訪問について

- ・10月9日（水）と10月15日（火）に実施

③仮称西部統合小学校建設（進捗状況）について

- ・R6～11年度のスケジュールの説明

基本設計業務を6月に発注し、現在基本的な配置を検討している。最終完成は令和11年度末としており、このスケジュールどおりに進めていきたいと考えている。不安要素としては、遺跡調査（埋蔵文化財）で、何か貴重なものが出てきた場合は工事が止まる可能性がある。

- ・配置図案（A～C）
- ・今月中に仮称西部統合小学校統合準備委員会を設置予定

④令和6年度コミュニティ・スクールに係る情報提供会について

- ・10月24日（木）13時半～ 教育委員会会議室 ウェブ参加

【追 加】

PTAについて

○福田委員

今朝の新聞に岡山県のPTA連合会が全国PTAから脱退したという記事が載っていた。江津市でもPTAに加入していない保護者はいるのか。

○教育長

ほとんどの保護者はPTAに加入しているが、加入していない保護者の方もおられる。PTA組織も変わってきていると聞く。今後、時代に合った形でより良くなるとよい。

学校のプールについて

○天倉委員

江津東小が今年度学校のプールを改修せず、スイミングスクールでの授業を行ったと聞いているが、どうだったか。

○大石課長

教職員・子どもとも好評だった。

今後、他の学校でもプールの改修が必要になった時に、金銭的にできるならするが、あまりにも高額になった場合は改修できないかもしれない。

台風などによる臨時休業について

○天倉委員

2学期の始業式が台風の影響で臨時休業となったが、その判断は教育委員会で行っているのか。

○教育長

基本、天候等による臨時休業については学校長の判断としている。この度も相談があったので協議をして、教育委員会としては、臨時休業が望ましいという姿勢を示した。

不登校等について

○天倉委員

2学期に入り、学校に行きたがらない児童・生徒はいないか。

○教育長

詳しく各学校の調査はしていないが、可能性としてはあると思う。

新学期は登校渋りや自死の可能性が一番高いので、校長会でも丁寧な対応をしていただくようお願いした。

午後4時09分終了